



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松浪 正信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,092	△7.8	△177	—	△163	—	△103	—
26年3月期第1四半期	4,436	2.7	△148	—	△134	—	△78	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △90百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △92百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△7.59	—
26年3月期第1四半期	△5.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	14,476	7,018	48.2
26年3月期	14,753	7,372	49.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 6,972百万円 26年3月期 7,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	20.00	20.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,800	6.0	110	429.1	110	272.1	80	19.3	5.86
通期	22,000	13.6	1,000	199.7	1,000	193.2	620	180.1	45.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	14,834,580 株	26年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,147,681 株	26年3月期	1,175,381 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	13,668,910 株	26年3月期1Q	14,209,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、消費税引き上げに伴い国内需要は一時的に減速しましたが、下げ止まりの兆しも出ております。情報サービス産業は、クラウドコンピューティングやBPO (Business Process Outsourcing) などのITサービス需要は拡大傾向にあるものの、受注ソフトウェアでは従来型の開発は要求に見合う技術・価格への厳選化が続き、企業や社会の抱える課題や今後の成長分野を中心に、ICT (Information and Communication Technology) による積極的な提案や課題解決が求められております。

このような状況の中で、当社グループは平成26年4月より経営新体制を発足し、S Iビジネス及び自社の製品や技術を軸としたソリューションビジネスを事業の2本柱に、成長戦略の実行と事業基盤の再構築に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,092百万円(前年同四半期比7.8%減)、営業損失は177百万円(同29百万円損失増)、経常損失は163百万円(同28百万円損失増)、四半期純損失は103百万円(同25百万円損失増)となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	S Iビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,469	△4.5	620	△22.5	2	60.9	4,092	△7.8
26年3月期第1四半期	3,634	—	800	—	1	—	4,436	—
(参考)26年3月期	15,038		4,311		8		19,358	

	営業利益又は営業損失(△)							
	S Iビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	△15	—	△166	—	4	0.0	△177	—
26年3月期第1四半期	△60	—	△92	—	4	—	△148	—
(参考)26年3月期	313		4		15		333	

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

< S I ビジネス >

大手自動車メーカー向け次世代車載システム開発及び電力会社向けシステムリプレイス等の大型案件の受注による売上は増加しましたが、金融機関向けの大型基幹システム開発案件の収束により売上は大幅に減少しました。その結果、売上高は3,469百万円（前年同四半期比4.5%減）、営業損失は要員稼働率の向上や間接費用の削減により15百万円（同45百万円損失減）となりました。

< ソリューションビジネス >

官公庁・自治体向けソリューションやミドルウェア等の組込みソリューションの売上は増加しましたが、前期に大型の設備機器更新があった電子テロップの売上が大幅に減少しました。その結果、売上高は620百万円（前年同四半期比22.5%減）、営業損失は166百万円（同74百万円損失増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ167百万円減少し、6,339百万円となりました。これは、現金及び預金が475百万円、仕掛品が229百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,073百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ110百万円減少し、8,137百万円となりました。これは、投資その他資産が57百万円、有形固定資産が44百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は277百万円減少し、14,476百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ155百万円増加し、5,194百万円となりました。これは、短期借入金が278百万円減少しましたが、賞与引当金が366百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ78百万円減少し、2,263百万円となりました。これは、長期借入金が89百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は76百万円増加し、7,457百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ354百万円減少し、7,018百万円となりました。これは、配当金の支払284百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月25日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,034,316	1,509,318
受取手形及び売掛金	4,128,889	3,055,338
商品及び製品	92,808	117,744
仕掛品	569,560	798,951
原材料及び貯蔵品	46,632	49,653
その他	636,758	810,196
貸倒引当金	△2,568	△2,181
流動資産合計	6,506,398	6,339,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,023,387	1,992,867
土地	3,820,956	3,820,956
その他(純額)	248,652	234,609
有形固定資産合計	6,092,996	6,048,433
無形固定資産	370,662	361,976
投資その他の資産	1,783,671	1,726,604
固定資産合計	8,247,330	8,137,014
資産合計	14,753,728	14,476,036
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,512,089	1,199,112
短期借入金	2,306,325	2,027,925
未払法人税等	5,691	10,850
賞与引当金	512,490	878,862
受注損失引当金	22,186	21,440
製品保証引当金	7,571	5,521
その他	672,501	1,050,753
流動負債合計	5,038,856	5,194,466
固定負債		
長期借入金	1,935,590	1,845,958
役員退職慰労引当金	184,689	184,689
退職給付に係る負債	38,587	38,587
その他	183,330	194,043
固定負債合計	2,342,197	2,263,279
負債合計	7,381,054	7,457,745

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,692,376	7,304,409
自己株式	△1,055,317	△1,034,547
株主資本合計	7,229,670	6,862,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,876	97,730
為替換算調整勘定	20,636	12,513
その他の包括利益累計額合計	95,512	110,244
新株予約権	34,599	34,246
少数株主持分	12,890	11,326
純資産合計	7,372,674	7,018,290
負債純資産合計	14,753,728	14,476,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	4,436,229	4,092,244
売上原価	3,647,310	3,350,146
売上総利益	788,919	742,097
販売費及び一般管理費	937,563	919,878
営業損失(△)	△148,644	△177,780
営業外収益		
受取利息	41	44
受取配当金	10,439	31,330
受取賃貸料	8,149	7,768
補助金収入	4,251	1,565
その他	14,354	6,466
営業外収益合計	37,236	47,176
営業外費用		
支払利息	14,327	13,452
持分法による投資損失	2,553	16,012
賃貸収入原価	2,794	2,643
その他	3,330	661
営業外費用合計	23,005	32,769
経常損失(△)	△134,413	△163,373
特別利益		
新株予約権戻入益	1,663	352
特別利益合計	1,663	352
特別損失		
投資有価証券売却損	—	836
投資有価証券評価損	365	—
特別損失合計	365	836
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,115	△163,857
法人税、住民税及び事業税	97,697	33,181
法人税等調整額	△152,399	△92,257
法人税等合計	△54,702	△59,076
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△78,413	△104,780
少数株主利益又は少数株主損失(△)	286	△1,012
四半期純損失(△)	△78,699	△103,768

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△78,413	△104,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,655	26,616
為替換算調整勘定	4,456	△1,674
持分法適用会社に対する持分相当額	14,934	△10,763
その他の包括利益合計	△14,264	14,178
四半期包括利益	△92,677	△90,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△94,434	△89,037
少数株主に係る四半期包括利益	1,757	△1,564

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	S I ビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,634,244	800,286	4,434,531	1,698	—	4,436,229
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	20,959	20,959	10,294	△31,254	—
計	3,634,244	821,246	4,455,491	11,993	△31,254	4,436,229
セグメント利益又は 損失(△)	△60,629	△92,464	△153,093	4,449	—	△148,644

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	S I ビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,469,166	620,344	4,089,511	2,732	—	4,092,244
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	30,902	30,902	9,207	△40,110	—
計	3,469,166	651,247	4,120,414	11,940	△40,110	4,092,244
セグメント利益又は 損失(△)	△15,577	△166,650	△182,228	4,447	—	△177,780

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、当社グループの事業計画の達成により即した効率的な事業ポートフォリオ管理のため、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「エンベデッドソリューション事業」「ビジネスソリューション事業」「プロダクトソリューション事業」から、「S I ビジネス」「ソリューションビジネス」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。